

# デュパールの組曲

原典指定のコンセール編成による

リコーダー

本村睦幸

ヴァイオリン

佐藤駿太

ヴィオラ・ダ・ガンバ

折口未桜

リュート

上田朝子



デュパール

6つの組曲集(1701)より

第3番 口短調

第4番 ホ短調

第5番 へ長調

2016年8月5日[金]

Space 415

中野区新井2-48-12

<http://space415.info/>

JR中央線／東京メトロ東西線  
中野駅北口より徒歩12分

野方警察署近く、区立野方児童館の隣  
「芦野」の表札がある入口を入ってすぐ右の建物の2階

休憩なし60分のトークコンサート

同プログラム3回公演

昼 13:30 開演 (13:00 開場)

夕 16:00 開演 (15:00 開場)

夜 19:40 開演 (18:30 開場)

全自由席 ¥3,000 要予約

■ご予約・お問い合わせ

デ・ルストホフ: [lusthof.concerts@gmail.com](mailto:lusthof.concerts@gmail.com)

あしの: 090-6045-9311

<http://mutsuyukimotomura.com/>

中野の Space 415 で、トークを含め、休憩なし 60 分のプログラムを 1 日 3 公演行う「小さな室内楽」。第 18 回は、デュパールの組曲をお聴きください。デュパールは、イギリスで活躍したフランス人音楽家で、特に 6 つの組曲集は、バッハが筆写研究したことで知られます。バッハのイギリス組曲には、デュパールのモチーフも借用されています。チェンバロソロのための組曲として書かれた作品ですが、デュパール自身の編曲による旋律楽器と通奏低音のパート譜も出版されていて、そこには「ヴィオールとアーチリュートによる低音を伴うヴァイオリンとリコーダーのための」と楽器指定されています。現在、ほとんどの場合、単にリコーダーと通奏低音で演奏されていますが、通奏低音が 2 つの楽器のユニゾンであると同様、高音声部もヴァイオリンとリコーダーのユニゾンで演奏する可能性も十二分に考えられます。原典で指定されたその編成によって、ますます華やぎ溢れる合奏をお楽しみください。

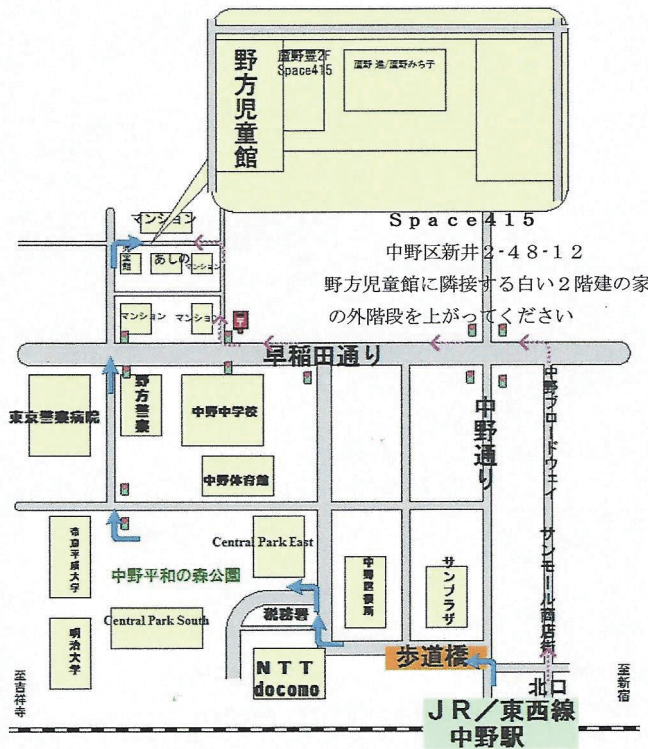
小さな室内楽 第 19, 20 回予告

9 月 14 日 (水)

本村睦幸 (リコーダー)、栗形亜樹子 (チェンバロ)  
 < オトテルの組曲 > ほか

期日未定

本村睦幸、宇治川朝政 (リコーダー)  
 < リコーダー・デュオ >



中野駅より徒歩約 1 3 分、赤系、青系矢印どちらからもいらっしゃれますが、お薦めは北口左手のエスカレーターを上り平和の森公園を通り抜ける青系コースです。

**本村睦幸 Mutsuyuki Motomura (リコーダー)**

アムステルダム音楽院卒。W. ファン・ハウエらに師事。アムステルダムを拠点とする十余年に渡る活動を経て、2001 年に帰国。リコーダー音楽が花開いたルネサンス・バロック時代の室内楽の楽しみを現代に活かすことを夢見て、愛好家の方々にとっての聴く喜び、奏でる喜びの双方を見据えた活動を展開している。CD に「オランダバロックの愉悦」、「バルサンティ:リコーダーソナタ全 6 曲」、「無伴奏リコーダー 600 年の旅」があるほか、昨年は、CD「テレマン:無伴奏フルートのための 12 のファンタジア」に加えて、同曲集のアルトリコーダー版を全音楽譜出版より校訂出版している。ホームページは、<http://mutsuyukimotomura.com/>

**佐藤駿太 Shunta Sato (バロックヴァイオリン)**

4 歳からヴァイオリンを始め、関尚子、岩崎裕子、久保良治、篠崎史紀、堀正文の各氏に師事。ピリオド楽器と奏法を戸田薫、寺神戸亮、若松夏美の各氏に師事、桐朋学園大学音楽学部ヴァイオリン専攻を卒業、バロック・ヴァイオリン副専攻修了。現在、東京藝術大学バロックヴァイオリン専攻修士 1 年在学中。バロック時代によく用いられていた、楽器を鎖骨の下に当てる奏法を研究、実践している。古楽アンサンブル「プティ・ヴィオロン」主宰。

**折口未桜 Miou Origuchi (ヴィオラ・ダ・ガンバ)**

上野学園大学短期大学部コントラバス専攻卒業後、同大学ヴィオラ・ダ・ガンバ専攻へ 3 年次編入、2015 年に卒業。コントラバス、ヴィオラ・ダ・ガンバともに櫻井茂氏に師事。現在、上野学園中学校普通コースの総合学習にてヴィオラ・ダ・ガンバを指導。古楽アンサンブル「プティ・ヴィオロン」メンバー。

**上田朝子 Asako Ueda (ヴィオラ・ダ・ガンバ)**

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部 (ヴァイオリン専攻) 卒業、同大学研究科 (作曲専攻) 修了。同大学カレッジ・ディプロマコース (バロック・ヴァイオリン専攻) 中退。これまでにヴァイオリンを小林健次、作曲を石島正博、リュートを金子浩、バロック・ヴァイオリンを寺神戸亮、戸田薫の各氏に師事。今年 9 月よりオランダ、ハーグ王立音楽院にリュート専攻として留学予定。 <https://asakoueda.com>